

基本情報

学校

いちき串木野市立旭小学校

学校運営協議会

旭地区学校運営協議会

平成30年4月1日 設置

委員構成

地域学校協働推進員
P T A 関係者
まちづくり協議会関係者
民生委員

など 5名

会議回数

年間平均4回程度

地域学校協働活動推進員等数 ()は内、学校運営協議会委員数

地域学校協働活動推進員 1名 (1名)

地域コーディネーター 2名 (0名)

地域学校協働本部

背景・取組概要

旭小学校の学校教育目標は、「心豊かで自ら学ぶ意欲をもち、たくましく生きぬく子どもを育てる」である。そのために、児童一人一人を大切に個性の花開く学校、安心安全で緑に囲まれた美しい学校、地域が自慢したくなる学校をめざしている。10年後、20年後の社会でなりたい自分になるための土台づくりとして地域と共にある学校づくり、家庭・地域と連携した教育活動を展開している。

工夫・ポイント・特徴的な取組

- ◆ 学校運営協議会
年4回の学校運営協議会では、寺小屋活動の取組、校内・地域の安全面について話し合いをしている。地域学校協働活動推進員を中心とした学校運営協議会委員が地域の方へ働きかけ、学校と地域のかけ橋になり、学校を核とした地域づくりが推進されている。
- ◆ 寺小屋活動
創作活動や体験活動など夏季休業中や週末を利用し、地域の方々が講師となり、地域の資源（自然、歴史、伝統、文化財等）を活用して、子どもたちに勉強を教えたり、地域の歴史について講話、昔遊びや地域に伝わる伝統芸能等の伝承活動を行っている。
〈令和4年度の取組〉
7/25 工作（松ぼっくり） 7/28 勉強会 7/31 川遊び準備 現場草刈り 8/3 川遊び
8/8 勉強会 11/27 そば刈り
〈令和5年度の取組〉
7/27 川遊び 小学生14名参加
8/18 紙粘土細工 小学生17名参加、中学生2名参加
8/23 ストーンペインティング 小学生14名参加、中学生2名参加
9/17 そば植栽 小学生11名参加
11/26 そば刈り 小学生6名参加
12/14 門松づくり 小学生12名参加
地域伝統芸能「虚無僧踊り」活動：学習発表会に向けた虚無僧踊り練習の協力（令和5年度 計5回）
〈令和6年度の取組〉
7/30 川遊び 8/5 フラワーアレンジメント 8/26 流木アート 9/1 そば植栽
- ◆ 校内・地域の安全について（主な意見）
学校運営協議会での主な意見 ⇒通学路の落石、ロードミラーの設置不具合、電線部の草木、縁石崩れ、無灯火の車等
※令和5年12月19日 交通無事故11,000日達成記念式



成果・効果

- ◆ 寺小屋事業を通して、地域と学校が一体となった活動を展開することができ、より連携を深め、地域と共にある学校づくりを推進することができた。
- ◆ 学校運営協議会で校内や地域の安全について話し合うことで、情報共有し、早期の対策・改善、関係団体への情報提供を通して交通無事故11,000日を達成することができた。
- ◆ 寺小屋活動については、夏季休業中以外の活動について工夫していく必要がある。また、関係者の負担にならないよう実施方法も工夫する必要がある。